

平成26年度 夏期公開講座

# 古文書を読んでみよう

普段教科書で読まれている古典文学について、今手に取ることの出来る古文書を使って日本文学の歴史を勉強しました。



現在の製本技術と江戸時代の製本技術の比較を教科書と江戸期の版本を使ってみてもらいました。

平安文学の名作、源氏物語や鎌倉時代の有名な随筆、徒然草などを江戸時代の変体仮名でどう書かれているかを比較しながら読んでいきました。



普段触れることのあまりない古文書を読むことで日本の文化について考えてもらう良い機会になったと思います。